

[報告事項]

平成 30 年度事業計画（案）

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

我が国経済をみると、アベノミクスの推進により、雇用・所得環境の改善が、続く中で、緩やかな回復基調で推移している。

今後も堅調な海外景気や非製造業の投資需要の増加を背景に、内外需要の足並みそろった穏やかな景気回復が続くと予想されているが、個人消費は、賃金の伸びなやみや社会保障負担増が重りとなって本格的な回復には至らないとの観測がある。

政府は、今年度の経済運営に当たり、「生産性革命」「人づくり革命」を車の両輪として 2020 年度にむけて取組んでいくこととしており 2020 年のオリンピック需要の本格化も見込まれ堅調な成長が期待されている。

木材業界に影響の大きい住宅投資は、低金利水準が下支えになるもののマンション価格の高止まりや、2030 年には 30% になるとの予測がある空き家率の上昇、貸家需要の減速が下押し圧力となり、鈍化傾向あるいは横ばいで推移する可能性が高いとされている。

このような状況のもとで、森林・林業については、国産材の生産が徐々に拡大し、平成 28 年度の木材自給率は 34.8% となり、平成 23 年から 6 年連続で上昇しているが長期にわたる経済低迷の影響により、林業・木材関連産業の経営基盤はまだ脆弱である。

政府・林野庁は、平成 30 年度予算で「林業成長産業化総合対策」を新設するなど、林業及び木材産業を安定的に成長発展させ、山村等における就業機会の創出と所得水準の上昇をもたらす産業へと転換する方策を積極的に講じている。

この中で、木材需要の創出・拡大に向けて、都市部の中高層建築や商業施設など、これまであまり木材が使われてこなかった建築物への木材利用や関係各省と連携して公共建築物での木材利用を進めている。

また、「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」（クリーンウッド法）の昨年5月の施行に伴い、建築物や家具等に使用される木材については、品質性能の明確な JAS 製品に加え、合法伐採・産地の証明された木材の使用への関心が高まっており、これらにきちんと対応できる供給体制の整備が求められている。

更に、昨年末に長年の悲願であった森林環境税・譲与税(仮称)の創設が決まり、国民の森林・林業・木材産業への関心も深まることから都市部の自治体への木材利用への活用働きかけなど関係者の一丸となった取組みが重要である。

このような中で、全買連としては、組合組織内の「国産優良木材取扱店」、「合法木材・木質バイオマス利用材を取扱う認定事業者」の継続認定に努めるなどして、国産材の利用促進に努めるとともに、組織と組合員の社会的・経済的地位の向上に向けて、次の事項について活動を展開する。

1 地球温暖化防止に寄与する木材利用拡大の推進について

木材の利用は、快適で健康的な住環境等の形成に寄与するだけでなく地球温暖化の防止、森林の多面的機能の持続的発揮や地域経済の活性化に貢献することから設計者、施主・工務店、大工等はもとより、森林環境譲与税の用途を含めて都市部の自治体や関係地域住民に対して、家具・什器、地域型住宅、リフォーム等への積極的な木材利用について、積極的な PR 活動を展開する。

2 合法木材・木質バイオマス利用材の証明の推進について

合法木材・木質バイオマス利用材を取扱う認定事業者の増加に努めるとともに、産地等の証明のある合法木材の使用について、一層の普及推進を呼びかけていく。更に、証明の信頼性の維持・向上のための研修会、モニタリング調査等への参加を行う。

3 JAS 製材品の普及推進について

JAS 製材品は、品質・性能が保証されたものであり、建築・設計等の需要者ニーズに対応した信頼される製材品である。この JAS 製材品の普及を図るため、全木連、全市連、全買連の3団体による「JAS 製材品普及推進展示会」を本年度も開催し、JAS 製材品の流通の拡大と需要者、消費者への普及に努める。

4 全買連共済保険制度の充実について

組合員の福祉共済事業として実施している「全買連共済保険」への加入促進について、太陽生命と一体となって、各単協の総会等での説明会の開催、加入キャンペーン用リーフレットの作成・配布など、加入促進に全力を上げ組合員の相互扶助制度の充実強化を図る。

5 広報活動、情報提供等について

傘下組合員への情報提供として、「全買連だより」、ニュースレターを発行するとともにホームページを刷新し発信力を高めるほか必要な情報の提供を行う。また、情報提供については、ITを活用して迅速化を図る。

6 関係団体との連携強化について

木材利用推進、安定的な木材流通体制づくりのため、森林・林業・木材、建築、設計等の関係団体等との連携強化を推進する。